

ご出展の皆様へ

《 部門2 フレグランス審査部門の審査システム改訂について 》

部門2 フレグランス審査部門において、審査システムに改訂がございます。
以下の通りにご案内申し上げますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

1 フレグランス審査改訂の理由

今回で17回目を迎える本展のフレグランス部門において、最近出展者の方が過去の入賞花を調査し、毎年同じ種名、あるいは個体名のものを繰り返し出展する傾向があります。審査においても選ばれるものが同一、あるいは近い香りを持つものがかなり多くなり、来場者の皆様からも（入賞花が）代わり映えしないという声を聞くようになりました。

さらに、上位3賞の香りが弱く分かりにくい、という声もしばしば聞かれます。これは、入場者の多い会場の喧噪により、香りが分かりにくいことにもよると考えられます。

これらの現状の問題点をふまえ、改訂により、これまで以上にフレグランス部門の魅力を増すことを狙いとして改訂を行います。

2 改訂

1. 新たに「新奇性」の評価点を加える

入賞花の集中を防ぎ、かつ新奇な香りがかつ香りの良いらんの選出を図る。

2. 香りの強さウエイトを高める

審査基準を改訂し、香りの強さのウエイトを高めると同時に、
香りの強さ / 質のウエイトを 4/13 → 5/10 (1.6倍) へ改訂。

香りの強さ : 5点

香りの質 : 10点

香りの新奇性 : 5点

3. 審査基準を統一する

審査表を分かりやすく簡素化する。

従来2種類に分かれていた審査表を一本化する。

「カテゴリー6 / 春蘭(一茎一花)」および「カテゴリー7 / 寒蘭・一茎多花全系統」
の審査基準は廃止する。

3 評価点

強 さ：5点満点（5段階）

香りが強く、拡散性のあるものを良いと評価する。

質の良さ：10点満点（10段階）

香りに上品さ、華やかさ、新鮮さのあるものを良いと評価する。

新奇性：5点満点（3段階）

当らん展に於ける香りの新しさのあるものを良いと評価する

5点：当らん展に於ける新奇な香り

例えば、下記の2株が2005年度、2006年度に出品がなく、
本年（2007年）始めて出品されたと仮定した場合に5点を与える。

洋 蘭：*Trpla. fragrance* 'Sea Girt'

東洋蘭：*Cal. Oriental Nioi* 'Ikko'

3点：当らん展に於けるやや新奇な香り

1点：当らん展に於ける過去3年間の上位3賞受賞花のような香り（別表）

別 表

過去3年間における上位3賞受賞花（2006終了時点）				
	年度	最優秀賞	優秀賞	優良賞
14回	2004	<i>Cym. suru</i> 'Harukaze'	<i>Lc. Lilly Millard</i> 'Winter Queen'	<i>C. schroderae</i> 'Yoshie'
15回	2005	<i>Blc. Vermonts Green</i> Mountains 'Tomei'	<i>Cym.</i> (<i>nishiuchianum</i> × <i>sinense</i>) 'Murasakinoue'	<i>Cal. Oriental Nioi</i> 'Ikko'
16回	2006	<i>Trpla. fragrance</i> 'Sea Girt'	<i>Cal. izu-insularis</i>	<i>Cym. goeringii</i> '白雲'

以上